

## 令和4年6月定例県議会の概要について

### 概 要

#### 「一般質問」での教育委員会関係の主な質疑応答

##### 中村 泰輔 議員

##### 知事の政治姿勢

##### (1) 子育て政策、人口減少対策について

##### 教育先進県としてのA Iドリル導入について

- ・ A Iドリルの価値や有用性を保護者に伝えたいが、A Iドリルの活用や、その良さについて、保護者の理解を得るためにはどうすればよいとお考えか、お尋ねしたい。

##### (教育長答弁)

今年度新たに、離島部と本土部の小中学校をモデル校として指定し、A Iドリルを活用した自主的な学習を充実させることで、子供たちの学力向上を図ってまいりたいと考えています。

本事業において設置される協議会には、P T A関係者にも委員として加わっていただき、保護者の視点からモデル校の取組についてのアドバイスをいただくこととしております。

この事業によって得られたA Iドリルの有効性や活用方法については、「これからの時代の学校外での学習の在り方」としてリーフレット等にまとめ、学校や保護者に広く周知してまいりたいと考えております。

- ・ A Iドリルの活用について、21市町の連携を今後どのように図っていこうと考えておられるか、お尋ねしたい。

##### (教育長答弁)

現在、県が設置した「G I G Aスクール推進サイト」において、A Iドリルの活用に関する県内小中学校の実践事例や、全国の優れた先進事例を随時掲載しており、各市町に活用していただいております。

また、G I G Aスクール構想の実現を図るために、全市町の教育委員会が参画した「情報化推進協議会」を設置しておりますので、A Iドリルの効果的な活用についてもテーマとして取り上げ、情報交換を進めてまいりたいと考えています。